

障害児(者)入所 定員110人

『人生の豊かさ』を目標に、『命輝かせる看護、療育』を行っています。



入所棟には、重度の身体障害・知的障害が重複した幅広い年齢のかたがたが入所されています。そのお一人おひとりの幸せを願い、健康を守りながら、日常生活の指導・サポートを行います。

医師、看護師、介護福祉士、社会福祉士、保育士、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士などの専門職がチームとなり、入所者個々の支援計画に沿って看護、療育にあたります。

生活

入所棟は毎日暮らす家です。深い愛情と優しさで入所者を支えています。



明るく開放的なデイルームでは、ダンスやボウリング、お話の読み聞かせなどを行い、日中を過ごします。



天気の良い日には、色とりどりの花に囲まれたガーデンデッキに出て、風を感じながら日光浴を楽しみます。



入所者に対しては、定期的に健康状態をチェックし、体調管理を行っています。他科受診、急変時はグループ病院（高木病院、柳川リハビリテーション病院）で対応するので安心です。

※近隣の大学病院等との連携体制も整っています。



寝たままでも入浴できる特殊浴槽等を配備し、個々の状態にあわせた入浴サービスを提供します。



お一人おひとりの状態に合わせた適切な栄養管理を行っています。嚥下機能（嚙む・飲み込む）に障害のある方が多いので、食事の介助やリハビリテーションも行います。

1日の流れ



就寝

起床・朝食

訓練・活動

昼食

訓練・活動・入浴

夕食

消灯

7:00

9:00

12:00

14:00

16:00

20:00

21:00

教育・保育



訪問教室で、福岡県立柳河特別支援学校による訪問授業(小学部・中学部・高等部)を行います、人工呼吸器装着のお子さんも訪問授業に参加します。

7種類の設定保育の中から、子どもたちに合った保育をグループで実施します。

行事



グループの大川シネマホールで映画鑑賞

月ごとのお誕生日会、ふるさと訪問(ご自宅への一時帰宅)、学校行事(スクーリングや修学旅行、運動会、宿泊キャンプ)など多彩な行事を実施します。外出の場合は、看護師もしくは介護福祉士、社会福祉士、保育士などが同行します。

医療的ケア



①呼吸管理

人工呼吸器装着者、気管切開者等に対して、パーカッションベンチレーターを使用し、感染予防を行います。

②栄養管理

経管栄養者に対して、経鼻、胃瘻(ろう)による栄養管理を行います。

③姿勢・変形・摂食管理

専門スタッフがリハビリテーションを行います。